



# 学園たより

小樽商科大学



小樽運河ロードレース



おたる潮まつり (本学も参加)



緑丘祭



北海道地区大学体育大会



## ● CONTENTS ●

- 新任教員のご紹介..... 1
- 公益社団法人 緑丘会のご紹介..... 2
- キャリア支援センター 開催イベント／保護者連絡会... 3
- ピアサポート活動開始！..... 4
- CREAMの活動について..... 4

- 佐野力海外留学奨励金授与式..... 5
- 小樽商科大学緑丘奨励金授与式..... 5
- 学生生活実態調査..... 6
- アルコールから身を守るために..... 7
- 商大くんがいく！プログ学生スタッフ..... 7

(題字は和田健夫 学長)

# 新任教員のご紹介

①出身地 ②研究分野 ③担当授業科目  
④趣味 ⑤商大に着任しての感想 ⑥商大生に期待すること



平成 29 年度 4 月から 5 月までに小樽商科大学に着任された、6 名の教員の方々を紹介するよ！  
みんな、先生方の名前と顔を覚えてね！



商学部経済学科 <sup>まつもと</sup> <sup>ともや</sup> 松本 朋哉 准教授

①北海道 ②開発経済学 ③実証研究入門、グローバルフィールドワークⅠ、Ⅱ ④スキーが好きです。大学の頃は競技スキー部でしたが、大学院に入って以来ほとんど滑っていませんでした。4月に小樽に赴任してから再開しました。5月まで滑れるのは嬉しいです。あとはロードバイク（自転車）に乗ります。小樽は坂が多くてしんどいですが、楽しいです。⑤のどかな環境で落ち着いて研究に打ち込めます。小樽は海あり山ありで遊ぶところが沢山あって楽しい街ですね。⑥色んな国へ行って色んな人と交流して色んなことを体験することをお勧めします。楽しい素敵な人生が送れると思います。



商学部企業法学科 <sup>ちよう</sup> <sup>ほくいち</sup> 張 博一 准教授

①中国・吉林省 ②国際法、国際経済法 ③国際法、国際機構論 ④アメリカ（英語）のドラマや小説を読むこと。大学のときに「Friends」にハマリ、セリフをほぼ完璧に覚えました。その他に、「Ally Mcbeal」や「Suits」が大好きです。小説は「The Firm」や「The Kite Runner」がお薦めです。⑤落ち着いた教育・研究環境がとても気に入っています。また、学生はみな真面目で堅実である印象を持っています。私は岡山大学の出身ですが、自分の大学時代の雰囲気を思い出して、親近感を感じています。⑥「今」を一生懸命に生きることもとても大事ですが、より大きなビジョンをもって、「目標のための今」を意識し、何のために勉強しているのか、目標達成のために何をすべきかを常に考えて、将来に繋がる充実した大学生活を送ってほしいと期待しています。



商学部企業法学科 <sup>ほし</sup> <sup>しん</sup> 橋本 伸 准教授

①大阪 ②民法（とりわけ、不当利得法） ③民法Ⅱ ④音楽鑑賞、映画鑑賞 ⑤とてもアットホームな大学で、居心地が非常によいです。⑥4年間の大学生活を有意義に過ごすことができるかは、皆さん次第です。勉強することも、遊ぶことも同じくらい一生懸命にやってほしいです。



言語センター <sup>いし</sup> <sup>のぼる</sup> 石井 登 准教授

①山形県山形市 ②ラテンアメリカ文学・ラテンアメリカ地域研究・スペイン語圏映画 ③スペイン語 ④読書・映画鑑賞（趣味が仕事になりました）・子供たちと遊ぶ。⑤よく言われているように学生と教員の距離が近く、大変良い関係が築けているように感じます。また、研究・教育のバックアップ体制も充実しており、仕事し易い環境だと思います。⑥大学という学びの場で多様な価値を学ぶという、いわゆる文系大学生的な自由を満喫して欲しいです。



言語センター <sup>しょう</sup> <sup>てんめい</sup> 章 天明 准教授

①中国 ②言語学 中国語現代文法 ③中国語 ④日本旅行 日本料理 卓球 ⑤研究室から海が見えること最高！涼しい夏（一喜）を楽しむことと、厳しい冬（一憂）にチャレンジしたいこと。⑥「百聞一見に如かず」、言語と世界を楽しく味わってください。



アドミッションセンター <sup>のぐち</sup> <sup>まさてる</sup> 野口 将輝 准教授

①富山県 ②広報・PR ③なし ④自転車。週末にはロードバイクで片道90分ほどかけて、札幌市北区から小樽商科大学までサイクリングをしています。⑤地獄坂のキツさ、アクティブラーニングの進み具合に驚いています。⑥校舎での座学に留まること無く積極的に地域社会や海外に出て行き、多くのことを学んで欲しいです。北海道は広いですが、世界はもっと広いです。

# 公益社団法人 緑丘会の紹介

公益社団法人 緑丘会 事務局長  
平野 光彦



平野事務局長

学生の皆さん、こんにちは。今回は商大の同窓会「緑丘会」のご紹介をさせていただきます。

既にエバーグリーン講座のオリエンテーションその他でご存じの方や「緑丘会って何だ」と思う新入生の皆さんもいらっしゃるでしょう。

「緑丘会」とは小樽商科大学卒業の同窓生で組織されておりますが、学生の大半の方は既に緑丘会の会員ですし、我々の取り組みで最も大事にしているのは大学及び学生への支援です。

具体的には三つの活動を行っております。一つ目は就職支援、二つ目は資金援助、三つ目はOB・OGによる講座の提供です。

一つ目の学生への就職支援としては、250社以上の企業を大学にお招きして行われる企業説明会や東京での就活体験会を学生支援課と協力して実施しております。また、学内に就職支援室を設置し、就職に関する相談をお受けしております。更には専門家の協力を得て、就職活動の参加となる「社会人基礎力白書」の作成も行っております。

二つ目の資金援助としては学内でのTOEIC受験費用援助、就活のための資金貸与などの活動です。また、優秀な学生を対象とした奨励金の授与、留学生への奨学金授与などです。後援会と併せて毎年2,000万円以上の助成をさせて頂いております。



卒業祝賀会

ます。

三つ目は30年以上続いているエバーグリーン講座の実施とグローバルセミナーⅡへの講師派遣です。

その他にご自宅に郵送される会報「緑丘」の発行があります。この会報には「緑丘U-30」という若手OB・OGや学生が執筆するコーナーがあります。是非、皆さんもご寄稿されては如何でしょうか？

さて、来年ご卒業される皆さんにお知らせします。来年の学位記授与式終了後、学外で祝賀会を実施いたします。美味しい食事や飲み物を楽しみながら卒業生、教職員の方々、OB・OGと絆を深める会ですので、是非今からご予約下さい。

ここまでが、皆さんが在学中に緑丘会と関わる事ですが、皆さんが卒業されてからは、同窓生同士の交流も非常に重要と考えており、北海道、東北、東京、名古屋、大阪を含めて全国に23の支部を設置し活潑な活動を行っております。各支部では講演会、芋煮会、バーベキュー大会、クリスマス会、女子会など各種イベントで皆さんをお迎えし、会員の研鑽・親睦を図っております。

特に今年からは島崎理事長が塾長となり、平成二桁卒業の若手を対象とした「緑丘ビジネス塾」を開講しました。毎回各界で活躍されている先輩二名を講師とし、講義やディスカッションを通して現役生活での課題点の対処法などを講師の経験に基づいて解き明かしてくれます。

また、今年度は学生代表や留学生の方との意見交換会を実施しており、少しでも学生の皆さんの意向に沿った同窓会にして行きたいと思っております。「小なれど絆が強い同窓会」です。

就活などで東京に来られる際には、是非日本一高い（ところにある）サンシャイン60（57階）の緑丘会館にお越し下さい。スタッフ一同お待ちしております。



学生との意見交換会

# キャリア支援センター開催イベント

(29年9月～30年3月開催分)

キャリア支援センターでは、インターンシップ及び就職活動支援を推進しています。特に就職活動支援では学生のみさんの就職活動がスムーズに進むように様々な就職活動支援のガイダンス・セミナーを開催し、就職活動本番へ向けての準備をお手伝いしています。ぜひ積極的に参加してください。

月	日	事項	時間/会場	対象学年
9	27	第2回就職ガイダンス	4 講目 160CL 講義室	学部3年生 修士1年生
9	4	留学生対象就職ガイダンス	4 講目 212 講義室	学部3年生 修士1年生
	11	緑丘企画講座①「業界研究・会社研究」	4 講目 160CL 講義室	学部3年生 修士1年生
10	17	1・2年生対象公務員ガイダンス（導入編）	昼休み 307 講義室	学部1・2年生
10	18	業界研究セミナー① 金融業界	4 講目 160CL 講義室	全学年
	19	1・2年生対象公務員ガイダンス（導入編）	昼休み 307 講義室	学部1・2年生
	25	業界研究セミナー② 道内企業	4 講目 160CL 講義室	全学年
11	1	業界研究セミナー③ 食品業界営業職	4 講目 160CL 講義室	全学年
	8	業界研究セミナー④ インフラ業界	4 講目 160CL 講義室	全学年
	9	公務員座談会	3 講目 大会館	全学年
	22	緑丘企画講座②「自己分析・ES 対策講座」	4 講目 160CL 講義室	学部3年生 修士1年生
12	6	緑丘企画講座③ (1)「面接対策講座」 (2)「東京就活体験会 予告」	4 講目 160CL 講義室	学部3年生 修士1年生
	13	緑丘企画講座④ ワークルールセミナー	4・5 講目 160CL 講義室	全学年
	20	緑丘企画講座⑤ スーツ着こなし講座	4 講目 160CL 講義室	学部3年生 修士1年生
1	16	公務員模試	4 講目 211 講義室	全学年
1	17	緑丘企画講座⑥ (1) 緑丘企業等セミナーガイダンス他 (2) 「就活直前対策講座」	4 講目 160CL 講義室	学部3年生 修士1年生
	2	15	キャリア形成支援のための東京就活体験会 (～2月16日)	東京緑丘会館
3	1	キャリア形成支援のための緑丘企業等セミナー開始	3号館	学部3年生 修士1年生

スケジュールは諸事情により、開催日、開催場所及び内容が変更になる場合があります。

最新の情報は、キャリア支援センターの電子掲示板・ホームページにて随時お知らせしますので、確認願います。

## PICK UP!

### 緑丘企画講座

就活支援のために開催しています。講座の内容は、企業研究・業界研究講座、自己分析・ES 対策講座、面接対策講座、スーツ着こなし講座等があります。

### 業界研究セミナー

同一業界から3社のパネラーをお招きして開催しています。今年度は金融業界を含む4業界を予定しております。登壇する企業が決まりましたら電子掲示板等でお知らせします。

### 東京就活体験会

首都圏を中心に就職活動を行う学生のために東京に本社を置く企業の本社等見学会及び東京在住のOB・OGとの交流会を開催します。参加希望学生の受付開始は12月の予定です。

### 緑丘企業等セミナー

学内で開催する合同企業説明会です。商大生の採用に積極的な企業が全国から集まります。内容は1企業につき1講義室で開催する個別セミナーと立食形式の情報交換会があります。

## 平成29年度保護者連絡会のご案内（10月21日開催）

本学では、大学と学生保護者との連携を築くことを目的として、保護者連絡会を毎年開催しています。

今年度は10月21日（土）午前10時より開催いたします。

1・3年次生の保護者の皆様を対象に、本学の就職事情を中心に情報提供するとともに、個別相談を行う予定です。

ご多忙の折とは存じますが、何卒、ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 開催概要

- 開催日：平成29年10月21日（土）午前10時～
- 開催場所：小樽商科大学（小樽市緑3丁目5番21号）
- 参加対象：1・3年次生の保護者

※開催時間、プログラム、申込方法等につきましては、8月下旬にお送りしました御案内のハガキもしくは本学ホームページをご覧ください。



▲平成28年度保護者連絡会より

# ピアサポート活動開始！

今年度より本学において＜ピアサポート＞が開始されたのをご存知ですか？

ピアサポートとは、学生によって行われる学生への支援であり、近年、全国の多くの大学で取り組みが始まっています。その特徴は学生同士が心理的な壁のない近い距離で向き合えることであり、そのため、教職員には相談しにくいことも気楽に話し合えるといったメリットが期待されています。

本学のピアサポートは正課科目であるゼミ活動の一環として行われており、サポーターたちは、活動の傍ら支援方法や傾聴技法の研究を行っています。

今年度前期には、大学生活何でも相談とレポート作成相談を行い、新入生を中心に学生の皆さんの参加をいただきました。後期は引き続き、レポート作成や学習についての相談、また新たな活動として、学内バリアフリーマップの作成や学科選択の相談といった活動を予定しています。

まだまだ手探りで進めている段階ですので、「こういうサポートがあったらなあ」という意見がありましたらぜひお聞かせください。

○ピアサポートについての問合せ先：  
特別修学支援室（e-mail:soudan@office.otaru-uc.ac.jp）



## CREAMの活動について

CREAMは、小樽商大の学生で構成されている学生団体です。現在は主に食関連で事業展開しており、小樽市内でこども食堂「たるっこ食堂」の運営、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品（食品ロス）を有効活用するためのフードバンク事業、イベント企画をしています。たるっこ食堂は、毎週火曜日に開催しており、近所の子供から大人まで幅広い年齢層の方が共に食卓を囲んでいます。さらに、夕飯を食べるだけでなく、学習支援と一緒に調理をしたりすることによって、学習の場としても機能しつつあります。地域の人が気軽に立ち寄れる「居場所づくり」を目指し活動を続けていきます。また、今年の6月には余市にある滝下農園にて農業体験イベントを開催しました。生産者と消費者を繋ぐことによって、食べ物が作られる工程や思いを知ることができ、食に対する考え方を変えるきっかけにしたいと思っています。

CREAMは今後、食だけでなく地域の課題を解決するために幅広く活動していきたいと思っています。「やりたいこと」を「挑戦できる」プラットフォームを作ることによって、地域がよりよくなるのではないのでしょうか。

活動内容の詳細はホームページ「cream.naka4.com」にも紹介していますので、是非ご覧ください。

何かやりたいことがあるけど立ち止まっている人は是非、CREAMで活動してみませんか？

ご興味のある方は、cream.otaru@gmail.comにご連絡ください。



## 佐野力海外留学奨励金授与式を挙行了しました

平成29年7月19日、本学の大学会館多目的ホールにおいて、佐野力海外留学奨励金授与式が執り行われました。佐野力海外留学奨励金は、本学におけるグローバル教育の推進を目的として、海外留学のために必要な経費を給付するものとして、本学OBである日本オラクル元会長・佐野力氏のご寄附を基に、平成27年度に創設されたものです。

今回給付を受けることとなったのは、学部専門共通科目「アジア・オセアニア事情」のオタゴ大学ブリッジプログラムの参加者13名及びマラヤ大学ブリッジプログラムの参加者10名です。参加者はそれぞれ夏季休業期間中、ニュージーランドのオタゴ大学、またはマレーシアのマラヤ大学において、3週間の語学研修に参加します。

授与式では、学長から、寄附者の志を受け止め、この機会を最大限に活かして多くを学んできてほしいとの激励と、海外においては健康に留意し、またトラブルに巻き込まれないよう、危機管理意識を忘れないようにとの挨拶がなされた後、奨励金の目録が各学生に手渡されました。



## 平成29年度 小樽商科大学緑丘奨励金授与式を挙行了しました

平成29年6月19日、本学第一会議室において緑丘奨励金授与式が挙行了されました。

緑丘奨励金は、本学の教育・研究活動にさまざまな支援をいただいている公益財団法人小樽商科大学後援会からの助成により、前年度に優秀な学業成績を修めた学生18名に給付されるもので、学部は2・3・4年次生（各5名）、大学院博士前期課程及びアントレプレナーシップ専攻は2年次生（各1名）、大学院博士後期課程は3年次生（1名）に給付されます。

授与式には公益社団法人緑丘会副理事長である福田恭一様にご出席いただき、学生に賞状と奨励金が授与された後、和田学長及び福田様からお祝いの言葉と、学業のみならずコミュニケーション能力も磨き、社会にとって有為な人材となってほしいという期待の言葉が贈られました。



平成28年度

# 学生生活実態調査

本学では3年に一度、学生の福利厚生の充実及び就学環境の改善を図り学生のニーズに応えるための基礎資料を得ることを目的として「学生生活実態調査」を行っています。平成28年10月に行った本調査には、学部学生2,274人中1,602人の回答を得ました（回答率70.4%）。改めて協力に感謝します。報告書は本学ホームページに掲載していますので、調査結果の詳細はそちらをご覧くださいととして、今回は調査結果から見てきた商大生の姿の一端について報告します。



本調査の詳細につきましては、上記にアクセス願います。

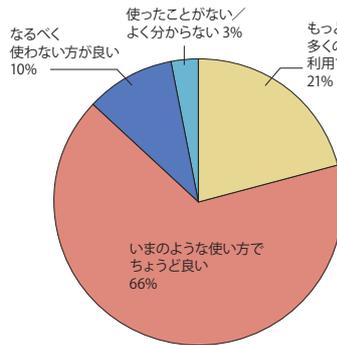
## 商大生の姿

### 1 学習状況について

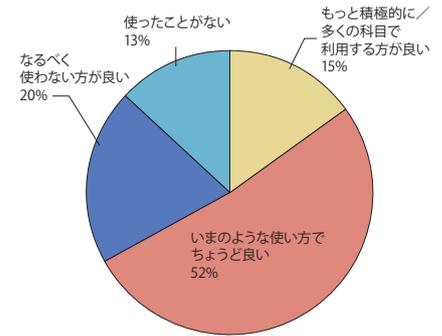
#### 学修支援システム等について

manabaは平成26年度に導入されたシステムであり、主に授業に関する情報・資料の取得や、レポート課題・小テストの実施に利用されています。さらに、教員からのコメントや成績評価の確認なども可能です。学生からの評価は、「いまのような使い方でちょうど良い」、「もっと積極的に／多くの科目で利用する方が良い」というものが約90%でした。

また、右図のresponというアプリは、平成27年度に導入され、学生のスマートフォンにアプリをインストールすることで出席管理をしたり、リアルタイムにアンケートや質疑を行ったり、クラス全体の意見を参照するものです。こちらも学生から「いまのような使い方でちょうど良い」、「もっと積極的に／多くの科目で利用する方が良い」という評価が多く、約70%となっています。



授業へのmanaba導入をどのように考えているか



授業でのリアルタイムアンケートアプリ (respon) の活用をどのように考えているか

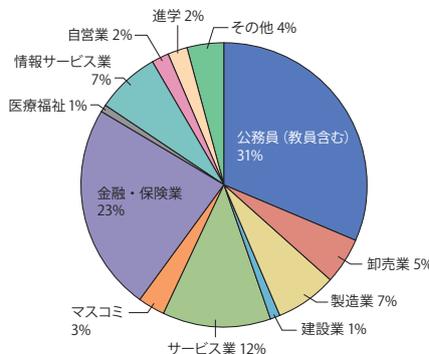
### 2 就職について

卒業後の進路希望について全学年の男性（937人）と女性（631人）の回答結果を掲載しています。男女ともに、「公務員（教員含む）」、「金融・保険業」、「サービス業」が上位を占めるという結果となりました。

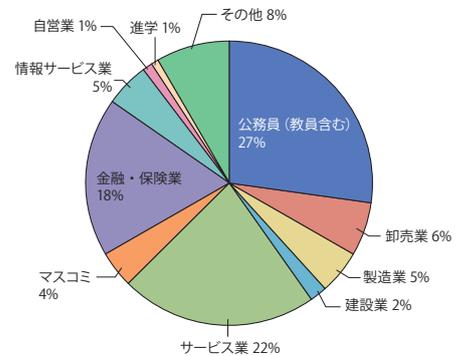
公務員志望の学生が約半数と最も多かったのは企業法学科です。これは大学で勉強する科目と、公務員試験の科目がほぼ共通していることが影響していると考えられます。

一方、企業法学科を除く3学科においては「金融・保険業」と回答した者が2割を超え、最上位となっています。

また、就職の際の選択基準として多かったのが「勤務地」で、男女ともに札幌市を志望する割合は6～7割を占めていることも明らかとなりました。本学には道内出身の学生が多いことから、地元で就職したいという志向が強いことがうかがえる結果となりました。



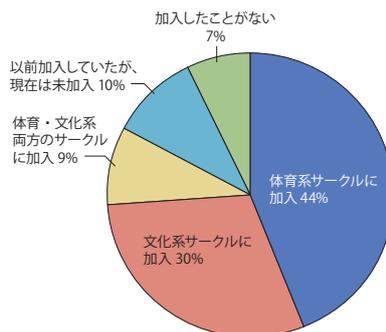
男性 (937人)



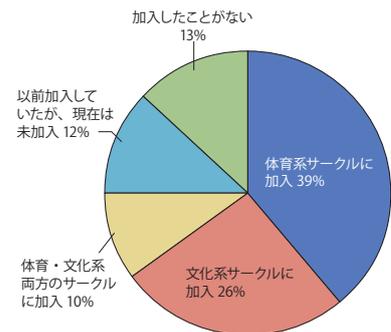
女性 (631人)

### 3 課外活動について

本学公認のサークルへの加入状況について、昼間コース全体と夜間主コース全体での集計結果を掲載しています。昼間コース・夜間主コースともに、サークルに所属している人の割合は全体の70%を超える結果となりました。特徴としては、文化系サークルと比較すると、体育系サークルへの加入がやや多い傾向が見受けられました。



サークルの加入経験 (昼間コース)



サークルの加入経験 (夜間主コース)

# アルコールから身を守るために

アルコールは中枢神経抑制作用を持つ薬物です。取り扱いを間違えると命に危険が及ぶ物質です。ルールを守ってアルコールの害から身を守りましょう。

**これらは絶対にしてはいけない、させてはいけないことです**

## 未成年者飲酒

未成年者は飲酒は厳禁です。また、20歳の誕生日を迎えたからといって急に大量に飲み始めることは危険です。

## 飲酒運転

飲酒運転は自動車だけでなく自転車も原付も禁止です。飲んだら運転はできません。

## アルコールハラスメント

飲酒の強要、イッキ飲ませ、意図的な酔いつぶし、飲めない人への配慮を欠くこと、酔ったうえでの迷惑行為—これらは全てアルコールハラスメントです。

## アルコールについて誤解していませんか？

誤解1



適量飲酒は体にいい

大学生には当てはまりません。適度な飲酒をするの方が死亡率が低いとされているデータは40歳以上の人の調査によって出された結果です。大学生を含む若年者は飲酒量に比例して直線的に死亡率が上がるといった結果がありますので、大学生にとってはアルコールは体にいい飲み物ではない、ということを知っておきましょう。

誤解2



たまにしか飲まないから大丈夫

そのために飲むときに大量に飲んでいませんか？商大生の調査では「コンパ等の時だけ飲む」と回答した人の半数以上が「足元がふらつくほど」以上の飲酒を経験したと回答しています。短時間での多量飲酒はビンジ飲酒と呼ばれていますが、日本の大学生で年1回以上ビンジ飲酒を経験した学生はアルコールによる怪我が25.6倍も増加することが報告されました。ビンジ飲酒は急性アルコール中毒、怪我、けんか、犯罪などを引き起こしますし、将来の過剰な習慣飲酒にもつながります。

飲んでもほろ酔いまでに

コンパ等の際には、アルコールを飲まない、という選択肢も考慮にいれつつ、飲むときはほろ酔いまでにしましょう。気が大きくなったり、大声でがなりたてる、怒りっぽくなる、立てばふらつくなどは酩酊初期の症状ですので、このような症状が出るほどは飲まないようにしましょう。

## 商大くんがいく！ ブログ学生スタッフ

江頭ゼミ取材



小樽商科大学公式ブログ「商大くんがいく！」の学生スタッフです！先日、経済学科の江頭進先生のゼミで実施している活動について取材しましたので、その活動の一部を紹介します！

Q. 江頭ゼミの活動を教えてください！

A. 江頭ゼミでは2016年4月に、小樽の町で暮らしてみたいという方を応援することを目的として、NPO法人 EgaO を小樽市民とともに設立しました。EgaO の活動は小樽の町に関する調査や出版事業、地域通貨運営など、多岐にわたっています。今回はそのうちの1つを紹介します。

### 【兵庫コレクションプロジェクト】

兵庫コレクションとは、札幌出身の写真家『兵庫勝人』が撮影した昭和50年～53年の写真約80,000枚のことです。この写真は、小樽運河が観光用遊歩道として整備される前の小樽を映した貴重な歴史資料です。このプロジェクトでは、兵庫氏が当時撮影した場所を見つけ出し、2017年の今、同じ角度で写真を撮るということを第1目標としています。過去と今の対比、そして今この町で生きている私たちの記録を残す取り組みをしています。

江頭ゼミのみなさま、ありがとうございます！

今後もブログ学生スタッフでは、様々な方にインタビューや取材をして、学生のみなさまに役立つ情報をお届けしていきます！現在約30名のメンバーで活動していますが、学年を問わず、ブログ学生スタッフを募集していますので、興味のある方は下記のメールアドレスにご連絡ください！ shoudaikun@office.otaru-uc.jp

## 編集後記

今回もさまざまな方のご協力により学園だよりを作成することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。

今後も学生の活動や学内イベントについて発信していきます。また、学園だより編集委員も通年で募集していますので、ご興味のある方は学生支援係までご連絡ください。  
(学生支援課)

小樽商大の新鮮な情報を毎日発信！

ブログ「商大くんがいく！」



商大若手職員と学生がタッグを組んで作っている「商大くんがいく」ブログでは、商大生の活躍はもちろん、学内のさまざまな旬のトピックスがご覧になれます。  
<http://www.otaru-uc.ac.jp/shoudai-kun/>